

組織:	金沢大学
棟	自然研
部屋番号:	102
写真へのリンク:	



セクション	基準番号	基準名	最高得点	評価得点	基準のエビデンスの記述	ヒアリング内容
<b>Partie B</b>						
<b>セクション4 環境の質</b>						
EQ	4.1	日光	1	1	採光に十分な面積の開口部あり	暗い方を好む人、明るい方を好む人と個人差あり
EQ	4.2	外が見えること	1	1	窓から先に十分な抜けがある	外への意識は低い
EQ	4.3	視認性	1	0	席が近すぎるため視認性が低い	席が近すぎて黒板が見えづらい
EQ	4.4	照明のコントロール	1 or 2	0	調光機能なし	通常の講義室と変わらない
EQ	4.5	温度のコントロール	1	0	集中管理	夏暑いことが多いため、自分たちで快適な温度に設定する
EQ	4.6	音響の質	1	1	問題なし	問題ない
EQ	4.7	環境・文化的包括性	1	0	その他講義室、廊下等との差異はない	同左
EQ	4.8	アクセシビリティとユニバーサルデザイン	1	0	基本的に講義に使用するため評価対象外	同左
			<b>9</b>	<b>3</b>		
<b>セクション5 レイアウトと家具</b>						
LF	5.1	スペースの近接性	1	0	距離が近く、通常の講義室形式に近い	間隔が狭い
LF	5.2	スペース内の移動	1	0	人が通れる約60-70cm程度の幅しか通路が確保できていない	荷物を置くと通れない
LF	5.3	座席の密集度	1 or 2	0	座席の密集度が高い。約1-1.5m <sup>2</sup> /人程度	椅子がひけない、足が動かせない
LF	5.4	家具の配置の柔軟性	1,2 or 3	2	可動式の机と椅子あり	動かしたことがない
LF	5.5	作業スペース	1	0	教科書・ノートが置ける最低限の広さ	机が小さい
LF	5.6	座席の快適性	1	1	講義中座っていられる	特になし
LF	5.7	可動式のパーティション	1	0	パーティション設置なし	同左
LF	5.8	透明性	1	0	相互間の透明性なし	同左
LF	5.9	隣接するインフォーマルな学習スペースへのアクセス	1	0	近接してプロムナードがあるが、隣接していないため一体利用はできない	同左
LF	5.10	筆記面	1	0	なし	同左
LF	5.11	収納スペース	1	0	なし	同左
LF	5.12	耐久性	1	0	なし	同左
			<b>15</b>	<b>3</b>		
<b>セクション6 テクノロジーとツール</b>						
TT	6.1	電源	1	0	なし	同左
TT	6.2	ネットワークの接続	1	1	全学に整備済	同左
TT	6.3	ディスプレイ	1, 2 or 3	1	備品はあるが、事前に鍵の準備が必要なためスムーズな利用ができていない。	同左
TT	6.4	アンプ	1 or 2	1	プレゼンターの声を聞き取れる	マイクの方が聞き取りやすい
TT	6.5	AV機器のインターフェースとコントロール	1	0	なし	同左
TT	6.6	相互性の確保	1	0	授業利用のため評価外	同左
TT	6.7	セッションの収録とアクセス	1	0	なし	同左
			<b>10</b>	<b>3</b>		

組織:	金沢大学
棟:	自然研
部屋番号:	WS
写真へのリンク:	



セクション	基準番号	基準名	最高得点	評価得点	基準のエビデンスの記述	ヒアリング内容
<b>Partie B</b>						
<b>セクション4 環境の質</b>						
EQ	4.1	日光	1	1	採光に十分な面積の開口部あり	暗い方を好む人、明るい方を好む人と個人差あり
EQ	4.2	外が見えること	1	1	両面に開口部あり	外への意識は低い、眩しいことを敬遠する人がいる
EQ	4.3	視認性	1	1	視認性が確保されている	席が近すぎて黒板が見えづらい
EQ	4.4	照明のコントロール	1 or 2	0	調光機能なし	同左
EQ	4.5	温度のコントロール	1	0	集中管理	夏暑いことが多いため、自分たちで快適な温度に設定する
EQ	4.6	音響の質	1	1	問題なし	同左
EQ	4.7	環境・文化的包括性	1	0	家具が台形であるため、ディスカッションに適している。建築物は通常の講義室との差異なし。	眠くならない
EQ	4.8	アクセシビリティとユニバーサルデザイン	1	0	基本的に講義に使用するため評価対象外	同左
			<b>9</b>	<b>4</b>		
<b>セクション5 レイアウトと家具</b>						
LF	5.1	スペースの近接性	1	1	距離が最適化されている	満足している
LF	5.2	スペース内の移動	1	1	十分なスペースが確保されている	満足している
LF	5.3	座席の密集度	1 or 2	0	2.1m2/人確保されている	満足している
LF	5.4	家具の配置の柔軟性	1,2 or 3	2	可動式の机と椅子あり	台形テーブルは使いやすい
LF	5.5	作業スペース	1	1	教科書・ノート・デバイスが置ける広さあり	議論するのにちょうどいい資料を見せ合える距離
LF	5.6	座席の快適性	1	1	講義中座っていられる	
LF	5.7	可動式のパーティション	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.8	透明性	1	0	相互間の透明性なし	同左
LF	5.9	隣接するインフォーマルな学習スペースへのアクセス	1	0	近接してプロムナードがあるが、隣接していないため一体利用はできない	同左
LF	5.10	筆記面	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.11	収納スペース	1	0	なし	同左
LF	5.12	耐久性	1	0	なし	同左
			<b>15</b>	<b>8</b>		
<b>セクション6 テクノロジーとツール</b>						
TT	6.1	電源	1	1	天井吊りの電源ケーブルあり	授業中はあまり使用しない
TT	6.2	ネットワークの接続	1	1	全学に整備済	同左
TT	6.3	ディスプレイ	1, 2 or 3	1	備品はあるが、事前に鍵の準備が必要なためスムーズな利用ができていない。	同左
TT	6.4	アンプ	1 or 2	2	プレゼンターの声を聞き取れる	マイクの方が聞き取りやすい
TT	6.5	AV機器のインターフェースとコントロール	1	0	なし	同左
TT	6.6	相互性の確保	1	0	授業利用のため評価外	同左
TT	6.7	セッションの収録とアクセス	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	便利
			<b>10</b>	<b>6</b>		

部屋の情報	
組織:	金沢大学
棟:	自然研
部屋番号:	オープスタジオ
写真へのリンク:	



セクション	基準番号	基準名	最高得点	評価得点	基準のエビデンスの記述	ヒアリング内容
<b>Partie B</b>						
<b>セクション4 環境の質</b>						
EQ	4.1	日光	1	1	採光に十分な面積の開口部あり	暗い方を好む人、明るい方を好む人と個人差あり
EQ	4.2	外が見えること	1	1	遠景の景色あり	景色への意識がある人、ない人がいる
EQ	4.3	視認性	1	1	視認性が確保されている	
EQ	4.4	照明のコントロール	1 or 2		調光機能なし	同左
EQ	4.5	温度のコントロール	1	0	集中管理	自分たちで快適な温度に設定する
EQ	4.6	音響の質	1	1	問題なし	同左
EQ	4.7	環境・文化的包括性	1	1	家具が台形であるため、ディスカッションに適している。建築側も意匠の差異あり	家具、建築共に満足している
EQ	4.8	アクセシビリティとユニバーサルデザイン	1	1	様々な活動が行われている	課題、課外活動等
			<b>9</b>	<b>6</b>		
<b>セクション5 レイアウトと家具</b>						
LF	5.1	スペースの近接性	1	1	距離が最適化されている	満足している
LF	5.2	スペース内の移動	1	1	十分なスペースが確保されている	満足している
LF	5.3	座席の密集度	1 or 2	1	約2.0-2.5m <sup>2</sup> /人確保されている	満足している
LF	5.4	家具の配置の柔軟性	1,2 or 3	2	可動式の机と椅子あり	台形テーブルは使いやすい
LF	5.5	作業スペース	1	1	教科書・ノート・デバイスが置ける広さあり	議論するのにちょうどいい資料を見せ合える距離
LF	5.6	座席の快適性	1	1	問題なし	同左
LF	5.7	可動式のパーティション	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.8	透明性	1	1	透明性あり	満足している
LF	5.9	隣接するインフォーマルな学習スペースへのアクセス	1	1	共用部にも机と椅子あり	同左
LF	5.10	筆記面	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.11	収納スペース	1		なし	同左
LF	5.12	耐久性	1	1	OAフロア	同左
			<b>15</b>	<b>12</b>		
<b>セクション6 テクノロジーとツール</b>						
TT	6.1	電源	1	1	OAフロアからの電源あり	同左
TT	6.2	ネットワークの接続	1	1	全学に整備済	同左
TT	6.3	ディスプレイ	1, 2 or 3	1	大型ホワイトボードあり	満足している
TT	6.4	アンプ	1 or 2		設置なし	
TT	6.5	AV機器のインターフェースとコントロール	1		なし	同左
TT	6.6	相互性の確保	1	1	可能	同左
TT	6.7	セッションの収録とアクセス	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	便利
			<b>10</b>	<b>5</b>		

組織:	金沢大学
棟:	中央図書館・資料館
部屋番号:	グループスタジオ
写真へのリンク:	



セクション	基準番号	基準名	最高得点	評価得点	基準のエビデンスの記述	ヒアリング内容
<b>Partie B</b>						
<b>セクション4 環境の質</b>						
EQ	4.1	日光	1	1	採光に十分な面積の開口部あり	暗い方を好む人、明るい方を好む人と個人差あり
EQ	4.2	外が見えること	1	1	中庭を見通せる	景色への意識がある人、ない人がいる
EQ	4.3	視認性	1	1	視認性が確保されている	同左
EQ	4.4	照明のコントロール	1 or 2		調光機能なし	同左
EQ	4.5	温度のコントロール	1		集中管理	自分たちで快適な温度に設定する
EQ	4.6	音響の質	1	1	問題なし	同左
EQ	4.7	環境・文化的包括性	1	1	家具が台形であるため、ディスカッションに適している。建築側も意匠の差異あり	家具、建築共に満足している
EQ	4.8	アクセシビリティとユニバーサルデザイン	1	1	様々な活動が行われている	課題、課外活動等
			<b>9</b>	<b>6</b>		
<b>セクション5 レイアウトと家具</b>						
LF	5.1	スペースの近接性	1	1	距離が最適化されている	満足している
LF	5.2	スペース内の移動	1	1	十分なスペースが確保されている	満足している
LF	5.3	座席の密集度	1 or 2	1	約2.0-2.5m2/人確保されている	満足している
LF	5.4	家具の配置の柔軟性	1,2 or 3	2	可動式の机と椅子あり	小グループから大グループまで柔軟にレイアウト可能
LF	5.5	作業スペース	1	1	教科書・ノート・デバイスが置ける広さあり	満足している
LF	5.6	座席の快適性	1	1	問題なし	同左
LF	5.7	可動式のパーティション	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.8	透明性	1	1	透明性あり	外から見た時に、使用している人を見られてよい。外から見られると集中できない。と両方の意見あり
LF	5.9	隣接するインフォーマルな学習スペースへのアクセス	1	1	共用部にも机と椅子あり	一体利用は連続使用はあまりない
LF	5.10	筆記面	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	同左
LF	5.11	収納スペース	1		なし	同左
LF	5.12	耐久性	1	1	OAフロア	同左
			<b>15</b>	<b>12</b>		
<b>セクション6 テクノロジーとツール</b>						
TT	6.1	電源	1	1	OAフロアからの電源あり	同左
TT	6.2	ネットワークの接続	1	1	全学に整備済	同左
TT	6.3	ディスプレイ	1, 2 or 3	1	大型ホワイトボードあり	満足している
TT	6.4	アンプ	1 or 2	1	ポータブルのマイクあり	
TT	6.5	AV機器のインターフェースとコントロール	1		なし	同左
TT	6.6	相互性の確保	1	1	可能	同左
TT	6.7	セッションの収録とアクセス	1	1	可動式のホワートボードパーティションあり	便利
			<b>10</b>	<b>6</b>		

組織:	金沢大学
棟:	総合教育棟
部屋番号:	B8講義室
写真へのリンク:	



セクション	基準番号	基準名	最高得点	評価得点	基準のエビデンスの記述	ヒアリング内容
<b>Partie B</b>						
<b>セクション4 環境の質</b>						
EQ	4.1	日光	1	1	採光に十分な面積の開口部あり	夏は日差しが入ることで暑くなることを好まない 冬は開けてもよい
EQ	4.2	外が見えること	1	1	遠景に山の景色あり	外への意識は低い
EQ	4.3	視認性	1	1	視認性が確保されている	特に問題ない
EQ	4.4	照明のコントロール	1 or 2	0	調光機能なし	同左
EQ	4.5	温度のコントロール	1	0	集中管理 講義室の中にも温暖差あり	室内に温暖差があり、コントロールしづらい
EQ	4.6	音響の質	1	1	問題なし	同左
EQ	4.7	環境・文化的包括性	1	0	慣れ親しんだ学習機のため、文化的かつ包 括的であるが家具のみで、建築物は差異なし	レイアウトの変更は使い慣れているため容易 自然研の方がデザインがおしゃれとの印象あり
EQ	4.8	アクセシビリティとユニバーサルデザイン	1	0	基本的に講義に使用するため評価対象外	同左
			<b>9</b>	<b>4</b>		
<b>セクション5 レイアウトと家具</b>						
LF	5.1	スペースの近接性	1	0	距離が近い	荷物を置く場所がない
LF	5.2	スペース内の移動	1	0	狭いため容易ではない	学習机一つが小さいため変更可能
LF	5.3	座席の密集度	1 or 2	0	1.3m2/人確保されている	狭い
LF	5.4	家具の配置の柔軟性	1,2 or 3	3	可動式の机と椅子かつ椅子は積み重ね可能	椅子は積み重ね可能。入試時に倉庫に保管する
LF	5.5	作業スペース	1	0	教科書・ノートが置ける最低限の広さ	狭い
LF	5.6	座席の快適性	1	0	固い	固い
LF	5.7	可動式のパーティション	1	0	設置なし	同左
LF	5.8	透明性	1	0	相互間の透明性なし	同左
LF	5.9	隣接するインフォーマルな学習スペースへのアクセス	1	0	廊下のみ	同左
LF	5.10	筆記面	1	0	設置なし	同左
LF	5.11	収納スペース	1	0	なし	同左
LF	5.12	耐久性	1	0	なし	同左
			<b>15</b>	<b>3</b>		
<b>セクション6 テクノロジーとツール</b>						
TT	6.1	電源	1	0	電源なし	同左
TT	6.2	ネットワークの接続	1	1	全学に整備済	同左
TT	6.3	ディスプレイ	1, 2 or 3	1	備品はあるが、事前に鍵の準備が必要なた めスムーズな利用ができていない。	同左
TT	6.4	アンプ	1 or 2	2	プレゼンターの声聞き取れる	マイクの方が聞き取りやすい
TT	6.5	AV機器のインターフェースとコントロール	1	0	なし	講義室毎に仕様が違うため講師が困る姿が見受けられる
TT	6.6	相互性の確保	1	0	授業利用のため評価外	同左
TT	6.7	セッションの収録とアクセス	1	0	可動式のホワイトボードパーティションあり	ホワイトボードは便利
			<b>10</b>	<b>4</b>		